

2 目 標 達 成 計 画

(有)厚生ライフ長崎

事業所名 グループホーム鳴見ヶ丘

作成日 平成 22 年 1 月 27 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を開く機会が少なかった。	本年は2ヶ月に一度の開催を予定している。	会議終了後は、次回に向けた内容をお伝えして、準備する。	3週間
2	35	災害対策 (備蓄をしていない)	災害対策として、まず備蓄する。	①備蓄品のリストアップ ②担当者(1名)決定 ③保管場所の確保	1ヶ月
3	60	利用者の戸外の行きたい所へ思う程希望に添えなかった。	①近場の温泉(大きなお風呂)に同行する。 ②外食(希望者のみ)	①安心、安全な場所の選択中 ②距離、費用など家族に同意を得る。	年間を通じて 2~3ヶ月毎
4	68	家族はサービスに対して満足の結果が低いので、交流を更に図り、意見を頂く。	信頼関係の構築と、サービス提供への充実(質の向上)	・カンファレンスを行う。 ・業務ミーティング(月1回) ・ご家族との会話の場を多く持つ。	その都度
5	13	新事業所開設に伴い、職員の異動もあり、研修への参加が少なかった。	新人・現任の各研修へ参加し、知識を得てケアに活かす。	研修参加を職員全員に勧める。	1年間に於々

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。